

令和2年度

第1回釜利谷協議会（8月20日書面開催）

議事録

協議会各委員から書面にいただいた御意見・御要望等をまとめさせていただきました。

○意見

- ・令和3年度の「学校案内」はコンパクトにまとまって見やすい、分かりやすい（学校の特色や雰囲気。カリキュラムの特徴。部活や行事など）。
- ・クリエイティブスクールとしての令和元年度の取組の報告を今年度は活かすことができず残念であるが、手元に資料としてまとめてあるのでコロナの状況に応じていつでも活動できるので心強い。
- ・協議会資料全体から、コロナ対策の実態や具体的な方法、学校再開の状況が良く理解できた。（先生方の丁寧な対応に感謝）
- ・「チャレンジ」の授業は、漢字検定の勉強になるのでよい。資格取得に特化されているとやる気が出る。検定のレベルが選択できるとよい。
- ・「ベーシック」の授業は、生徒の能力に差があり、時間を持て余すこともあるようなので、最初からレベル別の課題がある方がよい。数学のワークは、難易度別にするとよいのではないか。
- ・クリエイティブスクールとして「わかる授業」を大切にし、「わかった」という喜びが学習意欲を高め、ひいては将来の生活への意識や意欲も高めていく取組が、本当に素晴らしい。学校案内に掲載されていた、中学校では不登校であったが、大学で心理学を学びたいという夢をもつまでになった生徒の変容にその成果が表れている。

○提案

- ・学校評価の「取組の内容」の「具体的な方策」などは学校の現実態に即した内容に変更していかないとやる意味がない項目があるのでそれを検討する必要あり。
- ・「県立高校及び県立中等教育学校における通常登校に向けた部活動の再開ガイドライン」の重要な部分を顧問から部員に伝えた後、生徒に自分たち自身のこととして部活動のコロナ対策、取組を自主的にやらせてみてはどうか。
- ・学校のHPが更新されるのを楽しみにしている。生徒会の生徒から、何か発信するのもよいのではないか。

○要望

- ・部活動の3年生には高校時代の部活の最後のまとめをする機会がなくなってしまい本当に残念である。3年生にはコロナ対策をリードしつつ下級生の育成に力を貸してくれると彼らの成長にも繋がると思われるので励ましていただけるとありがたい。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止策では（1）バス乗車指導（2）朝の健康観察（3）アルコール消毒とマスクの着用をしっかりと丁寧に指導がされており、検温については現在8割から9割の生徒が対応できているとのこと。今後、さらに生徒に遵守させることが増えていくことが予測されるので、生徒の主体性を育てながら健康意識の醸成につなげたい。
- ・学校外の学修の単位認定では平成27年、28年の単位認定者の数と比較すると半減している現状はとても勿体ないと思われる。この制度をさらに生徒に広報して、クリエイティブスクールの特色ある学びとして推

奨めてほしい。

- ・「新教育課程編成における〈育てたい生徒〉と〈基本方針〉について」の内容から釜利谷高校の特色、目標が改めて確認できた。基本方針の「総合的な探究の時間は、生徒が各自の将来への希望を抱き、その実現に向けて考えを深めることができるように3学年を通した学習内容を検討する」を是非進めていただきたい。
- ・プロジェクターを活用した授業はわかりやすいようだ。多くの先生が使ってほしい。
- ・グループワーク等を取り入れて、生徒同士が話し合ったり考えを深めあったりする授業を希望したい。

〈御意見をいただいた委員の方々〉

- 桜美林大学入学部アドバイザー 佐々木悦子委員
- P T A会長 石井ともみ委員
- 釜利谷連合町内会 小泉啓治委員

読みやすさを考慮して表現については加筆や修正をしている箇所があります。ご了承ください。